

展示目録

題字 木村千鷲（出羽海部屋行司）

阿波の相撲史展

平成二十九年三月四日～六月三十日（於徳島大学ガレリア新蔵展示室）

阿波相撲史ワークス

ご挨拶

本日は「阿波の相撲史展」に御来場いただき、ありがとうございます。かつて阿波・徳島（淡路島を含む）は相撲王国と呼ばれるほど相撲が盛んな地域で、特に江戸時代の徳島藩・峰須賀公時代には数多くの著名力士を輩出・雇用してきました。また地域単位で相撲集団を有し、各々が興行を行っていたという歴史もあります。阿波相撲史ワークスは、それらの歴史に興味をもつ大学職員や相撲史研究家らが集まり、不定期にワークショップや文献調査、情報交換などを行う有志組織で、その成果の展示を通じて、地域社会への貢献を目指しています。私たちの初めての展示企画を、ごゆっくりとお楽しみいただければ幸いです。

平成 29 年 3 月吉日 阿波相撲史ワークス

笠原 二郎（徳島大学・薬学部）、高田 崇治（徳島・丹生谷応護団事務局）、山下 和也（大阪・相撲史研究家）

展示概要

- （1）江戸～現代に至る阿波相撲史の系譜と史跡
徳島藩が生んだ江戸時代の力士や、明治・大正・昭和戦前・戦後～現代に至る、大相撲力士たちの記録や資料。
- （2）無縁寺にねむる阿波相撲力士たち
無縁寺・焼香庵跡（徳島市二軒屋町）に存在する阿波相撲力士たちの墓碑等を紹介。
- （3）川田の一本と住友家
「川田の一本」の名で知られた力士にして西川田（山川町）の庄屋、住友家・住友治五右衛門正輔の紹介。
- （4）東京大相撲平谷場所 田村弥館の記録
昭和25年、那賀町に東京大相撲の元 双葉山・時津風一門が巡業に来た時の記録や資料。3月4日から12日は展示室外のガレリアにも一部資料等を展示します。

パネル展示のほか、関連資料や書籍・文献等の展示もあわせてご覧ください。

阿波の相撲史展

参考文献

本展示に際し、以下の文献を参考にしました（順不同、緑字は展示有り）。

阿波相撲史（徳島県相撲連盟 編、1971年）、続・阿波相撲史（乾 武彦 著、1976年）、阿波人物志（藤井 喬 著、1973年）、おもしろい阿波人物伝（横山 春陽 著、1953年）、阿波名所図会（振古堂 墨海 著、1811年）、改訂山川町史（1987年）、上那賀町誌（1982年）、龍敷町史（1981年）、住友家記録（萩原定男、2013年）、住友治五右衛門力量の次第、相撲起原（三河屋治右衛門 1838年～1854年）、雑誌「無名通信」（無名通信社）、雑誌「野球界」（野球界社）、雑誌「相撲界」（博友社）、雑誌「大相撲」（読売新聞社）、雑誌「アサヒスポーツ」（朝日新聞社）、雑誌「相撲」（ベースボールマガジン社）、雑誌「大相撲ジャーナル」（NHKグローバルメディアアサービス）、日本相撲史上（酒井 忠正 著、1956年）、日本相撲史 中（酒井 忠正 著、1964年）、相撲百年（相馬 基 著、1970年）、図録「日本相撲史」総覧（吉成 勇 編、1992年）、大相撲人物大事典（「相撲」編集部 編、2001年）、相撲の史跡 5（相撲史跡研究会、1987年）

謝辞

本展の開催に際し、資料や情報のご提供、展示準備や運営など、下記の皆様には多大なご協力を賜りました。企画者一同、深く御礼を申し上げます。（敬称略、五十音順）

うだつアリーナ、願勝寺、善行寺、田村旅館、徳島県立文書館、徳島新聞社、徳島大学図書館、中山八幡神社（勝浦町）、日本中央テレビ、松茂町民俗資料館、美馬市教育委員会
相原 喜久男、井内 政廣、池田 雅之、岡田 義行（相撲茶屋西園）、小川 允利、勝浦 和哉、小倉 海光男、木村 千鶴、小池 謙一、剛田 明治、周 禹、鳴原 利芳、杉村 博章、高橋 知己、竹森 章、田中 春江、谷口 公逸、谷本 清、西原 アサコ、平野 幸、丸笹 充、横山 恒雄、吉岡 宏典
後 援： 徳島県教育委員会
協 力： 徳島県相撲連盟、徳島大学地域再生塾（丹生谷応護団）

阿波人は阿波の相撲をひいきかな 正岡 子規

パネル紹介力士等一覧 (青文字は阿波・徳島出身、淡路島を含む)

	パネル	氏 名	備考		パネル	氏 名	備考
1	P1-1B	繪島潟 灘右衛門		53	P5-3A	虹ヶ嶽 杣右衛門	
2	P1-2	筈ヶ島 浦右衛門		54		鬼面山 谷五郎	
3	P2-1A	勢見山 兵右衛門		55	P5-3B	陣幕 嶋之助	改め 押尾川
4	P2-1B	諭鶴羽 峰右衛門		56		和田ヶ原 甚四郎	
5	P2-2A	猪名川 弥右衛門	菊ヶ濱 改め	57		梶ヶ濱 力右衛門	
6	P2-2B	淀車 辰右衛門		58		鶴ヶ滝 剛右衛門	
7		園瀬川 長助		59	P5-4A	鏡岩 濱之助	
8	P2-3A	真帆海 伝七		60		緋絨 力彌	
9		浦風 浅弥		61		鬼面山 与一右衛門	高根山 改め
10	P2-3B	満汐 吉兵衛		62	P5-4B	立神 盤右衛門	
11		加賀之森 文吉		63		雲早山 森之助	
12	P2-4A	黒神 虎吉		64		諭鶴羽 富之助	
13		功シ 徳蔵		65		鈴ヶ峰 松五郎	鉾音五郎 改め
14	P2-4B	大楯 国蔵		66	P6-1A	大鳴門 浦右衛門	武蔵根門蔵 改め
15		滝登り 鯉之助		67		越ノ海 勇蔵	
16	P3-1A	小鳴門 力蔵		68		勢見山 兵右衛門	戸田川 改め
17		殿り 豊蔵		69	P6-1B	剣山 谷右衛門	鰐石文蔵 改め
18	P3-1B	宮柱 万吉		70		小柳 常吉	
19		碇綱 清五郎		71	P6-2A	相生 松五郎	
20	P3-2A	春日山 楨蔵	楨ノ戸 改め。八劔亀八も	72	P6-2B	雲早山 鉄之助	矢筈山 改め、頭取 湊
21		岩嵐 和之助		73		小天狗 雷蔵	頭取 湊
22	P3-2B	八陣 八五郎		74		小松山 栄吉	
23		御手洗 長蔵		75	P6-3A	陣幕 久五郎	
24	P3-3A	勝尾山 力右衛門		76	P6-3B	鬼面山 谷五郎	弥高山 改め
25		真力 徳蔵		77	P6-4A	大鳴門 灘右衛門	高越山 改め、頭取 千田川
26	P3-3B	木村 岩吉	行司(阿波)	78		虹ヶ嶽 杣右衛門	改め 小野川才助
27		名乗上ヶ 藤吉	呼出し(阿波)	79	P6-4B	千羽ヶ嶽 兵右衛門	東雲初五郎 改め
28	P3-4B	蟠龍 剛右衛門	未確認墓碑	80		鶴ヶ滝 岩之助	大勇 改め
29		越ヶ浜 永蔵	未確認墓碑	81	P7-1A	鬼面山 谷五郎	五月山鯉蔵 改め
30		雪乃枝 悦右衛門	未確認墓碑	82		小柳 常吉	千草山春吉 改め
31		立岩 半太夫	未確認墓碑	83	P7-1B	剣山 谷右衛門	響矢熊十郎 改め
32		松ノ尾 寅吉	未確認墓碑	84	P7-2A	大鳴門 灘右衛門	司天龍 改め、年寄 八角
33		鳴門崎 忠左衛門	未確認墓碑	85	P7-2B	鬼鹿毛 清七	年寄 中川
34		花車 松之助	未確認墓碑	86		響矢 春吉	矢車 改め
35		飛熊 亀五郎	未確認墓碑	87	P7-3A	八陣 信蔵	大阪横綱、頭取 小野川
36	P4-1B	楨ノ尾 曾津之助		88		八陣 政五郎	大阪大関、頭取 小野川
37		菅谷 勘四郎		89		雲龍 浪右衛門	黒雲熊次郎 改め
38	P4-3, 4	相生 峰右衛門	川田の一本(住友治五右衛門) 早川左義兼久も	90		鬼面山 谷五郎	大阪大関
39	P5-1A	竹縄 半右衛門	鉾嘉吉 改め	91	P7-3B	國ヶ岩 卯八	京都大関、年寄 待乳山
40		白菊 廣蔵		92		鳴門洋 利之助	改め 鬼鹿毛
41		播龍 慶蔵		93	P7-4A	十七代 木村庄之助	立行司
42		虹ヶ嶽 晴右衛門		94	P7-4B	東雲 銜蔵	
43	P5-1B	袖ノ浦 松之助		95	P8-1A	吉野岩 留吉	
44		国ノ音 国蔵		96	P8-1B	海光山 大五郎	年寄 枝川、高田川
45		鳴門潟 要次郎(要助)		97	P8-2A	四海山 一夫	
46		駒ヶ嶽 新五郎		98	P8-2B	豊島 雅雄	
47	P5-2A	朝鶴 音吉		99	P8-3, 4	時津風(双葉山) 定次 一行	昭和25年 那賀町平谷場所巡業
48		浦風 仁左衛門		100	R1,R2	秀湊 忠司	
49		若川 虎吉		101	R1,R2	港龍 安啓	
50	P5-2B	竹縄 源右衛門	源氏山源蔵 改め	102	R1,R2	時津洋 宏典	
51		錦山 嘉吉		103	ガラスウォール	秀登(岡田) 義行	現 相撲茶屋両國(秋田町)店主
52		末廣 萬治		104	P1-3, 4	森ヶ浦 小四郎	無縁寺焼香庵跡、3月5日墓碑発見

展示物品目録

カテゴリー	名称	展示場所	備考
1	阿波相撲史	ガラスケース1(西)	
2	続 阿波相撲史	ガラスケース1(西)	
3	おもしろい阿波人物伝	ガラスケース1(西)	
4	阿波人物志	ガラスケース1(西)	
5	阿波名所図會(上、下)	ガラスケース1(西)	
6	素人相撲角力大名寄	ガラスケース1(西)パネル	
7	相撲起願(明治42年両国国技館完成記念)	ガラスケース2(東)	
8	相撲起願1～10巻	ガラスケース2(東)	
9	陣幕久五郎自伝	ガラスケース2(東)	
10	相撲大全(上下各1冊)	ガラスケース2(東)	
11	田村旅館日記	ガラスケース3(東)	
12	双葉山芳名録揮毫2冊	ガラスケース3(東)	
13	阿波相撲人国記(昭和40年徳島新聞連載)パネル	北壁ボードL2L3	
14	雑誌アサヒスポーツ(豊島表紙)、昭和17年6月号	ガラスウォール(南)	
15	雑誌野球界(豊島表紙)、昭和17年11月1日号	ガラスウォール(南)	
16	雑誌野球界(豊島表紙)、昭和17年12月1日号	ガラスウォール(南)	
17	学研大相撲	ガラスウォール(南)	
18	名品相撲浮世絵	ガラスウォール(南)	
19	相撲絵シリーズ切手発行記念葉書	ガラスケース2(東)、ガラスウォール(南)	
20	相撲絵葉書	ガラスケース2(東)、ガラスウォール(南)	
21	特殊切手帳(1978年)	ガラスウォール(南)	
22	ミニ写真カード(海光山を含む)	ガラスケース2(東)	
23	力士顔写真メンコ(海光山を含む)	ガラスケース2(東)	
24	東雲 現役時代・大銀杏	ガラスウォール(南)	
25	東雲 引退後・化粧廻し	ガラスウォール(南)	
26	双葉山サイン入りプロマイド、写真カード	ガラスケース3(東)	
27	同サイン入りプロマイド拡大写真	ガラスウォール(南)	
28	秀湊 化粧廻し	ガラスウォール(南)	
29	秀湊 新入幕番付を手に	ガラスウォール(南)	
30	秀湊 締め込み	北壁ボードR2	
31	秀湊 和装	北壁ボードR2	
32	時津洋 写真パネル	ガラスウォール(南)	
33	天覧相撲土俵入り3枚綴り(梅ヶ谷、大鳴門、剣山)、国梅	西壁スタンドパネル5	天覧相撲は明治17年
34	梅ヶ谷―桶山の取組3枚綴り(土俵下到大鳴門、剣山)、豊宣		
35	勧進大相撲土俵入り図3枚綴り(鬼面山含む、明治10年)、国明	ガラスウォール(南)パネル	
36	陣幕久五郎(第12代横綱)、国明		
37	鬼面山谷五郎(第13代横綱)、国貞	西壁スタンドパネル1	幕末の阿波四天王
38	大鳴門灘右衛門(高越山 改め)、国明		
39	久留米・小野川才助(阿州・虹ヶ嶽仙右衛門 改め)、国貞		
40	鰐石改め 剣山―不知火の取組3枚綴り、国芳	ガラスウォール(南)パネル	天保14年
41	大鳴門灘右衛門(司天龍 改め)、国明		渦潮化粧廻し
42	剣山谷右衛門(響矢 改め)、春宣	西壁スタンドパネル4	
43	天覧相撲土俵入り(梅ヶ谷、大鳴門、剣山)、豊宣		3枚綴りのうち中央部1枚のみ
44	鬼鹿毛清七、国明	北壁ボードR2Bパネル	
45	大鳴門灘右衛門(高越山 改め)、国明	ボード6-4	羽織、二本差し
46	剣山谷右衛門(響矢 改め)、国明	ボード7-2	
47	梅ヶ谷土俵入り3枚綴り(梅ヶ谷、大鳴門、剣山)、国明	ボード7-2、7-3	明治17年5月
48	大鳴門灘右衛門(司天龍 改め)、国明	ボード7-3	子持二引化粧廻し
49	小柳常吉、国貞		天保～嘉永期
50	剣山谷右衛門(鰐石 改め)、豊国	東壁パネル	天保～弘化期
51	鬼面山横綱土俵入り図3枚綴り(鬼面山、五月山、小柳)、国輝	ボード6-3	明治初期
52	剣山―大達の取組3枚綴り(土俵下到大鳴門)	西壁スタンドパネル6	明治期
53	剣山谷右衛門(響矢 改め)、清親	ボード7-1	明治期、絵師の名は無し
54	七福力士の酒盛、大鳴門(司天龍 改め)ほか、国輝	北壁ボードL2L3上パネル	明治期
55	陣幕久五郎土俵入り(慶応元年、白黒)	ガラスケース2(東)	※横綱免許は慶応3年
56	双葉山 揮毫額「剛健」	ガラスウォール(南)	
57	式守興太夫 揮毫掛け軸	ガラスウォール(南)	
58	港龍サイン色紙	北壁ボードR1Bパネル	
59	時津洋サイン色紙	北壁ボードR2Bパネル	
60	時津洋 サイン入り手形額	ガラスウォール(南)	
61	位牌 繪島湯 灘右衛門 位牌	ガラスケース2(東)	
62	酒瓶 時津洋ラベル純米吟醸	ガラスウォール(南)	
63	東雲 化粧廻し	ガラスウォール(南)	
64	海光山 化粧廻し	ガラスウォール(南)	
65	時津洋 化粧廻し	ガラスウォール(南)	
66	秀湊 化粧廻し	ガラスウォール(南)	
67	秀湊 締め込み、下がり	ガラスウォール(南)	
68	秀湊 本場所座布団	ガラスウォール(南)	
69	秀湊 夏羽織	ガラスウォール(南)	
70	海光山 中華服	ガラスウォール(南)	
71	秀湊(付け人・秀登のパネル紹介とともに)	ガラスウォール(南)	
72	枝川(海光山)	ガラスウォール(南)	

展示番付等目録

年代	種別	展示場所	掲載力士名
素人相撲角力大名寄	阿波素人相撲	ガラスケース1	
天保年間？徳島	大日本勇力関取鑑		
明治32年(1899)東京	関取鏡・カラー刷り	西壁スタンドパネル2	菅谷勘四郎(P4-1B)、鬼面山谷五郎(P5-3A)、陣幕嶋之助(P5-3B)
明治40年代、大阪			菅谷勘四郎(P4-1B)、鬼面山谷五郎(P5-3A)、繪島潟灘右衛門(P5-3A)、陣幕久五郎(P6-3B)、陣幕久五郎(P6-3A)、剣山谷右衛門(P7-2A)
			菅谷勘四郎(P4-1B)、鬼面山谷五郎(P5-3A)、虹ヶ嶽杣右衛門(P5-3A)、繪島潟灘右衛門(P1-1B)、陣幕嶋之助(P5-3B)、模ノ尾菅ツ之助(P4-1B)、鉞り普五郎(P5-4B)、鬼面山与一右衛門(P5-4A)、高越山谷五郎(大鳴門灘右衛門,P6-4A)、剣山谷右衛門(P6-1B)、小柳常吉(P6-1B)、鬼面山谷右衛門(谷五郎,P6-3B)、陣幕久五郎(P6-3A)、剣山谷右衛門(P7-1B)、大鳴門灘右衛門(P7-2A)、八陣信蔵(P7-3A)、響矢熊十郎(剣山谷右衛門,P7-1B)、八陣政五郎(P7-3A)、鬼面山谷五郎(P7-3B)
寛政12年(1800)10月	阿波	東壁パネル	鬼面山与一右衛門(関脇,中央,P5-4A)、諭鶴羽峰右衛門(幕内,中央,P2-1B)、緋緘力彌(幕内,P5-4A)、鏡岩助市(濱之助,幕内,P5-4A)、真帆海伝七(幕下,P2-3A)、淀車辰右衛門(幕下,P2-2B)
文化13年(1816)閏8月	阿波		園瀬川長助(三段目,P2-2B)、満汐吉兵衛(三段目,P2-3B)、和田ヶ原甚四郎(中央,P5-3B)、勢見山兵右衛門(世話役)、雪ノ枝悦次良(悦右衛門,頭取格,P3-4B)、森浦小四郎(頭取格,P1-3,4)
天保2年(1831)10月	阿波	東壁パネル	立神盤右衛門(関脇,P5-4B)、鏡岩濱之助(小結,P5-4A)、雲早山森之助(幕内,P5-4B)、千草山(諭鶴羽)富之助(幕内,P5-4B)、武蔵根門蔵(大鳴門浦右衛門,幕内,P6-1A)、勝尾山力右衛門(三段目,P3-3A)、袖ノ浦松之助(三段目,P5-1B)、菊ヶ濱弥吉(猪名川弥右衛門,三段目,P2-2A)、満汐吉兵衛(三段目,P2-3B)、源氏山源蔵(竹縄源右衛門,序二段,P5-2B)、諭鶴羽峯右衛門(相撲元,P2-1B)、立岩半太夫(頭取,P3-4B)
天保9年(1838)4月	阿波		加賀之森吉兵衛(文吉,幕内,差添人,P2-3B)、功シ十九蔵(幕下,P2-4A)、錦山嘉吉(幕下,P5-2B)、宮柱万吉(三段目,P3-1B)、殿り豊蔵(世話人,P3-1A)、末広万次(世話人,P5-2B)
天保9年(1838)4月	阿波	東壁パネル	黒神虎吉(小結,P2-4A)、錦山嘉吉(幕内,P5-2B)、宮柱萬吉(幕内,P3-1B)、矢菅山(雲早山)鉄之助(幕下,P6-2B)、滝登り鯉之助(幕下,P2-4B)、鳴門潟用介(要次郎,幕下,P5-1B)、末広萬治(頭取,P5-2B)、功シ十九蔵(世話人,P2-4A)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、花車松之助(相撲元,P3-4B)
天保9年(1838)10月	江戸		鰐石文蔵(剣山谷右衛門,小結,P6-1B)、相生松五郎(幕下,P6-2A)、小柳常吉(幕下,P6-1B)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,幕下,P5-1A)
天保12年(1841)10月	阿波	東壁パネル	源氏山源蔵(竹縄源右衛門,幕内,P5-2B)、錦山嘉吉(幕内,P5-2B)、宮柱萬吉(幕内,P3-1B)、大橋久仁(国)蔵(幕内,P2-4B)、滝登り鯉之助(幕下,P2-4B)、鳴門潟要助(要次郎,幕下,P5-1B)、木村岩吉(行司,P3-3B)、猪名川弥右衛門(大阪頭取,P2-2A)、末広万治(頭取,P5-2B)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、功シ十九蔵(世話人,P2-4A)、黒神虎吉(世話人,P2-4A)
天保12年(1841)5月	阿波	東壁パネル	錦山嘉吉(関脇,P5-2B)、宮柱萬吉(幕内,P3-1B)、滝登り鯉之助(幕内,P2-4B)、鳴門潟要介(要次郎,幕下,P5-1B)、鳴戸崎忠蔵(忠左衛門,幕下,P3-4B)、木村岩吉(行司,P3-3B)、末広萬治(相撲元,頭取,P5-2B)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、かがの森文吉(世話人,P2-3B)、功シ十九蔵(世話人,P2-4A)、黒神虎吉(世話人,P2-4A)
天保14年(1843)閏9月	阿波		錦山嘉吉(幕内,P5-2B)、朝鶴音吉(幕内,P5-2A)、宮柱萬吉(幕内,P3-1B)、大橋久仁(国)蔵(幕内,P2-4B)、小嶋門力蔵(幕下,P3-1A)、鳴門潟要介(要次郎,幕下,P5-1B)、みたらし長蔵(三段目,P3-2B)、木村岩吉(行司,P3-3B)、末広萬治(差添人,頭取,P5-2B)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、黒神寅吉(頭取,P2-4A)、猪名川弥右衛門(大阪頭取,P2-2A)、志らぎく(白菊)廣蔵(世話人,P5-1A)、滝登り鯉之助(世話人,P2-4B)
天保15年(1844)6月	大阪東方	東壁パネル(タテ)	雲早山森(鉄)之助(幕内,P6-2B)、猪名川弥右衛門(頭取,P2-2A)
天保15年(1844)10月	大阪西方		相生松五郎(幕内,P6-2A)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,幕内,P5-1A)、宮柱萬吉(中,P3-1B)、大橋国蔵(中,P2-4B)、小嶋門力蔵(中,P3-1A)、鳴門潟要介(要次郎,中,P5-1B)、竹縄源右衛門(頭取,P5-2B)
弘化5年(1848)1月	江戸	東壁パネル	剣山谷右衛門(大関,P6-1B)、小柳常吉(幕内,P6-1B)、相生松五郎(幕内,P6-2A)、雲早山鉄之助(幕下,P6-2B)
嘉永6年(1853)11月	江戸		剣山谷右衛門(大関,P6-1B)、小柳常吉(小結,P6-1B)、雲早山鉄之助(幕内,P6-2B)
嘉永7年(1854)4月	阿波	東壁パネル	小柳常吉(大関,P6-1B)、雲早山鉄之助(幕内,P6-2B)
安政3年(1856)2月	阿波	東壁パネル	小嶋門力蔵(幕内,P3-1A)、飛熊龜五郎(幕下,P3-4B)、春日山模蔵(幕下,P3-2A)、岩嵐和ノ介(幕下,P3-2A)、播竜慶蔵(幕下,P5-1A)、御手洗長蔵(幕下,P3-2B)、碓網清五郎(幕下,P3-1B)、末広萬治(頭取,P5-2B)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,頭取,P5-1A)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、浦風仁左衛門(格スケ,P5-2A)、鳴門潟要助(要次郎,頭取,P5-1B)
安政4年(1857)9月	阿波		小嶋門力蔵(大関,P3-1A)、小天狗雷蔵(幕内,P6-2B)、飛熊龜五郎(幕内,P3-4B)、春日山模蔵(幕内,P3-2A)、岩嵐和ノ介(幕下,P3-2A)、播竜慶蔵(幕下,P5-1A)、碓網清五郎(幕下,P3-1B)、末広萬治(頭取,P5-2B)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、浦風仁左衛門(格スケ,P5-2A)、鳴門潟要助(要次郎,頭取,P5-1B)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,世話人,P3-1A)、花車松之助(世話人,P3-4B)
安政7年(1860)2月	江戸	東壁パネル	小嶋門力蔵(関脇,P3-1A)、小天狗雷蔵(幕内,P6-2B)、播龍桂蔵(幕下,P5-1A)、飛熊龜五郎(幕下,P3-4B)、春日山模蔵(幕下,P3-2A)、岩嵐和ノ介(幕下,P3-2A)、岩嵐和ノ介(幕下,P3-2A)、小松山栄吉(三段目,P6-2B)、末広萬治(頭取,P5-2B)、浦風仁左衛門(頭取,P5-2A)、湊由良右衛門(雲早山鉄之助,大阪頭取,P6-2B)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、宮柱萬吉(頭取,P3-1B)、鳴門潟要助(頭取,P5-1B)、鉞り嘉吉(世話人,P5-1A)、白菊廣蔵(世話人,P5-1A)
慶応3年(1867)11月	江戸	東壁パネル	鬼面山谷五郎(小結,P6-3B)、大鳴門灘右衛門(幕内,P6-4A)、陣幕久五郎(幕内,P6-3A)、虹ヶ嶽杣右衛門(幕内,P6-4A)
安政7年(1860)3月	江戸・勝負早見表	ボード6-4,パネル	鬼面山谷五郎(大関,P6-3B)、陣幕久五郎(薩州,大関,P6-3A)、鶴ヶ滝岩之助(幕内,P6-4A)、千羽ヶ嶽兵右衛門(幕内,P6-4A)、小柳春吉(幕下,P7-1A)、五月山こい蔵(幕下,P7-1A)
万延元年(1860)8月	阿波	東壁パネル	鬼面山谷五郎(小結,P6-3B)、大鳴門灘右衛門(幕内,P6-4A)、陣幕久五郎(幕内,P6-3A)、虹ヶ嶽杣右衛門(幕内,P6-4A)
文久元年(1861)9月	阿波		小天狗雷蔵(幕内,P6-2B)、播龍桂蔵(幕内,P5-1A)、小松山栄吉(幕下,P6-2B)、春日山模蔵(相撲元,幕下,P3-2A)、岩嵐和ノ介(幕下,P3-2A)、殿り豊蔵(頭取,P3-1A)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,頭取,P5-1A)、浦風仁左衛門(頭取,P5-2A)、鳴門潟要助(、頭取,P5-1B)、宮柱萬吉(頭取,P3-1B)、白菊廣蔵(世話人,P5-1A)
慶応元年(1865)6月	大阪東方	南壁イーゼルパネル	小天狗雷蔵(関脇,P6-3B)、小松山栄吉？(幕下,P6-2B,破れ)、春日山模蔵？(幕下,P6-2B,破れ)、飛熊龜五郎(幕下,P3-2A)、鉞り嘉吉(竹縄半右衛門,頭取,P5-1A)、湊由良右衛門(雲早山鉄之助,大阪頭取,P6-2B)、宮柱萬吉(頭取,P3-1B)、浦風仁左衛門(頭取,P5-2A)、鳴門潟要助(頭取,P5-1B)、白菊廣蔵(世話人,P5-1A)、飛熊龜五郎(世話人,P3-4B)、御手洗長蔵(世話人,P3-2B)
明治7年(1874)6月	大阪東方		陣幕久五郎(関脇,P6-3A)、八陣信蔵(中,P7-3A)、小天狗雷蔵(中,P6-2B)、春日山模蔵(中,P3-2A)、湊由良右衛門(雲早山鉄之助,頭取,P6-2B)、千田川灘右衛門(大鳴門,頭取,P7-2A)
			八陣信蔵(横綱土俵入,P7-3A)、松尾崎由蔵(八陣政五郎,幕内,P7-3A)、陣幕久五郎(頭取,P6-2B)、千田川灘右衛門(大鳴門,頭取,P7-2A)

年代	種別	展示場所	掲 載 力 士 名
明治2年(1869)11月	東京	東壁ﾊﾟﾈﾙ	鬼面山谷五郎(大関,P6-3B)、小柳春吉(幕内,P7-1A)、鶴ヶ滝岩之助(幕内,P6-4A)、五月山こゝ藏(幕下,P7-1A)
明治6年(1873)11月			小柳春吉(墨消し,関脇,P7-1A)、鬼面山谷五郎(五月山,幕内,P7-1A)、
明治初期(5-7年頃?)	大阪・巡業(北九州)	ボード6-3下ﾊﾟﾈﾙ	小松山栄吉(大関,P6-2B)、湊由良右衛門(雲早山銃之助,頭取頭,P6-2B)、小天狗雷藏(頭取,P6-2B)
明治7年(1874)7月	阿波	北壁ボードR3,ﾊﾟﾈﾙ	八陣信藏(横綱土俵入,P7-3A)、黒雲熊次郎(雲龍浪右衛門,関脇,P7-3A)、小松山榮吉(関脇,P6-2B)、松尾崎芳藏(八陣政五郎,幕下,P7-3A)、響矢熊吉(剣山谷右衛門,幕下,P7-1B)、八剱亀八(幕下,P3-2A)、湊由良右衛門(雲早山銃之助,大阪頭取,P6-2B)、小天狗雷藏(大阪頭取,P6-2B)、竹縄半治(半右衛門,頭取,P5-1A)、白菊廣藏(頭取,P5-1A)、播龍桂藏(世話人,P5-1A)、岩嵐和介(世話人,P3-2A)、御手洗長藏(世話人,P3-2B)
明治7年(1874)6月	大阪 東京方		鬼面山谷五郎(五月山,幕内,P7-1A)
明治12年(1879)9月	大阪	北壁ボードR3,ﾊﾟﾈﾙ	響矢熊十郎(大関,P7-1B)、八陣政五郎(関脇,P7-3A)、雲竜浪右衛門(小結,P7-3A)、小野川(八陣)信藏(頭取,P7-3A)、陣幕久五郎(頭取,P6-3A)、湊由良右衛門(小天狗雷藏、頭取,P6-2B)、千田川灘右衛門(大鳴門,取締,P7-2A)
明治15年(1882)8月	大阪		響矢改め剣山熊十郎(大関,P7-1B)、八陣政五郎(大関,P7-3A)、鬼鹿毛清介(清七,幕下,P7-2B)、小野川(八陣)信藏(頭取,P7-3A)、湊由良右衛門(小天狗雷藏,頭取,P6-2B)、千田川灘右衛門(大鳴門,取締,P7-2A)
明治19年(1886)5月	東京	北壁ボードR3,ﾊﾟﾈﾙ	剣山谷右衛門(大関,P7-1B)、大鳴門灘右衛門(関脇,P7-2A)、鬼鹿毛清七(幕下,P7-2B)、矢車(響矢)春吉(幕下,P7-2B)
明治24年(1891)1月	東京		大鳴門灘右衛門(大関,P7-2A)、剣山谷右衛門(大関,P7-1B)、響矢春吉(幕内,P7-2B)、鬼鹿毛清七(幕内,P7-2B)、虻ヶ嶽晴右衛門(十両,P5-1A)
明治25年(1892)1月	東京	北壁ボードR3,ﾊﾟﾈﾙ	剣山谷右衛門(大関,P7-1B)、響矢春吉(幕内,P7-2B)、鬼鹿毛清七(幕内,P7-2B)、虻ヶ嶽晴右衛門(十両,P5-1A)
明治32年(1899)3月	阿波		國ノ音國藏(大関,P5-1B)、真力德藏(小結,P3-3A)
明治35年(1902)10月	阿波大阪連合		真力德藏(阿波検査役頭取,P3-3A)
明治43年(1910)4月	大阪土佐阿波合併	ガラスケース4(東)	真力德藏(取締、差添人,P3-3A)
大正4年(1915)5月	東京	北壁ボードL3,ﾊﾟﾈﾙ	鳴門洋利之助(幕内,P7-3B)、国ヶ岩卯八(十両,讀岐頭書,P7-3B)、東雲術藏(三段目,P7-4B)、中川(鬼鹿毛)清七(年寄,P7-2B)
大正12年(1923)1月	東京	ガラスウオール(南)	東雲術藏(小結,P7-4B)、中川(鬼鹿毛)清七(年寄,P7-2B)、待乳山(國ヶ岩)卯八郎(年寄,P7-3B)
大正13年(1923)1月	東京写真番付	P7-4ボード下	東雲術藏(幕内,P7-4B)
昭和7年(1932)3月	新興革新写真	ガラスウオール(南)	海光山大五郎(Bクラス,P8-1B)
昭和8年(1933)1月	東京(2枚)	P8-2ボード下	吉野岩留吉(幕内,P8-1A)、海光山大五郎(帛参力士別番付,P8-1B)
昭和13年(1932)夏巡業	二所一門写真		海光山大五郎(関脇,P8-1A)、四海山一男(幕下,P8-2A)
昭和9年(1934)夏巡業	巡業(二所一門)	ガラスウオール(南)	海光山大五郎(幕内,P8-1B)、吉野岩留吉(幕内,P8-1A)
昭和10年(1935)1月	東京	北壁ボードL2,ﾊﾟﾈﾙ	海光山大五郎(幕内,P8-1B)、吉野岩留吉(幕内,P8-1A)
昭和10年(1935)5月	東京写真番付	P8-1ボード下	海光山大五郎(幕内,P8-1B)、吉野岩留吉(十両,P8-1A)
昭和18年(1943)5月	東京	東壁ﾊﾟﾈﾙ	豊嶋雅雄(関脇,読津頭書,P8-2B)、小平野忠(秀湊忠司,序二段,R1A,2A)、枝川大五郎(海光山,勸進元,年寄,P8-1B)
昭和19年(1944)11月	東京・星取表	東壁ﾊﾟﾈﾙ	豊嶋雅雄(幕内,P8-2B)
昭和25年(1950)巡業	巡業(時津風・板)	ガラスウオール(南)	(平谷場所)
昭和26年(1951)1月	東京	ガラスウオール(南)	秀湊忠司(新十両,R1A,2A)、高田川大五郎(海光山,木戸部長,P8-1B)
昭和30年(1955)1月	東京	ガラスウオール(南)	秀湊忠司(新入幕,R1A,2A)
昭和32年(1957)2月巡業	巡業(出羽海・板)	北壁デイスラレイ下	秀湊忠司(十両,R1A,2A)、岡田(秀登)義行(幕下,ガラスウオール内,ﾊﾟﾈﾙ)
昭和61年(1986)11月	東京	北壁ボードR2,ﾊﾟﾈﾙ	港龍安啓(幕内,R1B,2B)
平成5年(1993)7月	東京	北壁ボードR2,ﾊﾟﾈﾙ	時津洋宏典(幕内,R1C,2C)

凡例：

阿波相撲
大阪相撲
江戸・東京相撲

阿波・徳島出身または徳島藩抱えの
江戸・東京大相撲 歴代幕内力士一覧

(青文字は阿波・徳島出身、淡路島を含む)

和暦(西暦)	徳川家将軍	徳島藩主	力士四股名	入幕年	最高位	備考
安永 (1772～81年)	徳川 家治	蜂須賀 治昭	虹ヶ嶽 杣右衛門	安永4年	大関	
			苔ヶ島 浦右衛門	安永5年	前頭筆頭	
			繪島潟 灘右衛門	安永7年	大関	
天明 (1781～89年)	家治／家斉	徳川 家斉	鬼面山 谷五郎	天明6年	小結	
			鶴ヶ滝 剛右衛門	天明6年	前頭3	
			勢見山 兵右衛門	天明8年	小結	
寛政 (1789～1801年)			陣幕 嶋之助	寛政2年	大関	
			梶ヶ濱 力右衛門	寛政2年	前頭4	
			和田ヶ原 甚四郎	寛政3年	小結	
			鬼面山 与一右衛門	寛政7年	大関	
			諭鶴羽 峰右衛門	寛政7年	前頭筆頭	
享和 (1801～1804年)			鏡岩 濱之助	享和元年	小結	
			緋鍼 力彌	享和2年	大関	
文化 (1804～1818年)			立神 盤右衛門	文化6年	関脇	
			鈴ヶ峰 松五郎	文化8年	大関	鍼 音五郎 改め
			諭鶴羽 富之助	文化9年	前頭2	
		治昭／斉昌	雲早山 森之助	文化10年	小結	
			大鳴門 浦右衛門	文化13年	前頭2	
		蜂須賀 斉昌	越ノ海 勇蔵	文化14年	前頭2	
			勢見山 兵右衛門	文政2年	前頭2	戸田川 鷲之助 改め
文政 (1818～1830年)			剣山 谷右衛門	天保5年	大関	鰐石 文蔵 改め
			小柳 常吉	天保10年	小結	
			相生 松五郎	天保11年	前頭2	姫路藩抱え
天保 (1830～1844年)	徳川 家慶		雲早山 鉄之助	弘化5年	前頭2	
			鬼面山 谷五郎	安政4年	横綱	弥高山 改め
弘化 (1845～1848年)	徳川 家定		大鳴門 灘右衛門	安政4年	前頭筆頭	高越山 改め
			陣幕 久五郎	安政5年	横綱	
			虹ヶ嶽 杣右衛門	安政5年	関脇	後に 小野川 才助 (久留米)
安政 (1854～1860年)	家定／家茂		鶴ヶ滝 岩之助	元治2年	前頭2	
			千羽ヶ嶽 兵右衛門	慶応3年	前頭2	東雲 初五郎 改め
元治 (1864～65年)	徳川 家茂		小柳 常吉 (春吉)	慶応4年	関脇	
慶応 (1865～1868年)	徳川 慶喜		鬼面山 谷五郎	明治4年	前頭4	五月山 鯉蔵 改め
			大鳴門 灘右衛門	明治13年	大関	司天龍 芳五郎 改め
明治 (1868～1912年)	—	—	剣山 谷右衛門	明治16年	大関	響矢 熊吉 (熊十郎) 改め
			鬼鹿毛 清七	明治23年	前頭6	
			響矢 春吉	明治24年	前頭6	
			國ヶ岩 卯八	大正3年	前頭18格	
			鳴門洋 利之助	大正4年	前頭5	後に改め 鬼鹿毛
			東雲 銜蔵	大正9年	小結	
			海光山 大五郎	昭和7年	前頭2	
昭和 (1926～1989年)			吉野岩 留吉	昭和8年	前頭8	
			豊島 雅雄	昭和16年	関脇	頭書は大阪・摂津
			秀湊 忠司	昭和30年	前頭17	
			港龍 安啓	昭和61年	前頭4	
			時津洋 宏典	平成4年	前頭4	
平成 (1989年～)						

福面山（無縁寺焼香庵跡）

凡例：カ士名（紹介パネル番号）

勢見山 (2-1A)



森ヶ浦

2017年3月5日発見
展示中の寛政12年
(1800) 阿波番付に
名前がありました。



勝尾山 (3-3A)

満汐 (2-3B)

いさお
功シ (2-4A)

おっぱしよ石 (3-4A)



黒神 (2-4A)

御手洗 (3-2B)



笹ヶ島 (1-2)



諭鶴羽 (2-1B)



瀧登り (2-4B)



宮柱 (3-1B)

猪名川 (2-2A)

大楯 (2-4B)

春日山 (3-2A)



碇綱 (3-1B)

淀車 (2-2B) 眞力 (3-3A)

園瀬川 (2-2B)

真帆海 (2-3A)

加賀之森 (2-3B)

しんがり

殿 (3-1A)

木村 (3-3B)

藤吉 (3-3B)

岩嵐 (3-2A)

浦風 (2-3A)

秋葉神社

巳 潮見寺

阿波銀行

国道 483 号 線

城南高校

注：実際の縮尺とは大きく異なります。